

〔1〕本部事務局

1 法人運営の状況

(1) 役員の変更

ア 現役員任期は、令和3年6月に開催される定時評議員会までとなっているため、定款第20条第1項の規定に基づき、理事会として後任の理事及び監事について、評議員会の議決を経て次のとおり選任した。

(理事)

氏名	委嘱年月日	現職名
青木 繁	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団理事長
首藤 忍	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団名誉会長
穴井 貴雄	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団副理事長
銅城 義則	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団事務局長
加藤 るり子	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団大分県なおみ園長
梶原 真理子	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団大分県日田はぎの園長

(監事)

氏名	委嘱年月日	現職名
蔵前 達郎	令和3年6月25日	税理士（大分総合会計事務所）
伊勢 強志	令和3年6月25日	NPO法人おおいた子ども支援ネット理事

イ 任期満了に伴う理事長の選定を理事会の決議を経て次のとおり行った。

(理事長)

氏名	委嘱年月日	現職名
青木 繁	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団理事長

ウ 業務執行理事の選定を理事会の決議を経て次のとおり行った。

(業務執行理事)

氏名	委嘱年月日	現職名
穴井 貴雄	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団副理事長
銅城 義則	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団事務局長
加藤 るり子	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団大分県なおみ園長
梶原 真理子	令和3年6月25日	大分県社会福祉事業団大分県日田はぎの園長

(2) 理事会の開催

ア 令和3年度 第1回理事会

開催日 令和3年4月9日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

審議事項 ・ 評議員選任・解任委員会委員の開催について

・ 評議員選任・解任委員会に理事会が提案する評議員候補者に

- について
- 報告事項
- ・令和3年度年間主要事業計画（案）について
 - ・苦情処理（拡大）委員会の経過報告
- イ 令和3年度 第2回理事会
- 開催日 令和3年6月11日
- 開催場所 アートホテル大分
- 審議事項
- ・現役員の任期満了に伴う新役員（理事・監事）の選任について
 - ・定款の変更について
 - ・令和2年度事業報告及び決算報告について
 - ・定時評議員会の日程及び附議する議案について
- 報告事項
- ・監査報告について
 - ・社会福祉充実残額について
 - ・理事長専決について
 - ・評議員選任・解任委員会の報告について
 - ・苦情処理拡大委員会の報告について
- ウ 令和3年度 第3回理事会
- 開催日 令和3年6月25日
- 開催場所 アートホテル大分
- 審議事項
- ・理事長の選定について
 - ・業務執行理事の選定及び呼称について
- 報告事項
- ・糸口厚生園職員による不適切な支援について
 - ・八つ星の丘職員の人権に関する不適切な発言について
- エ 令和3年度 第4回理事会
- 開催日 令和3年6月30日
- 開催場所 書面
- 審議事項
- ・大分県糸口学園における空調設備更新工事について
- オ 令和3年度 第5回理事会
- 開催日 令和3年10月22日
- 開催場所 アートホテル大分
- 審議事項
- ・令和3年度主要事業の進捗状況について
 - ・諸規則の改正について
 - ・会計監査人の報酬について
 - ・第1回補正予算（案）について
- 報告事項
- ・糸口厚生園職員による不適切な支援について
 - ・八つ星の丘職員の人権に関する不適切な発言について
 - ・地域総合支援センターの転落事故について

カ 令和3年度 第6回理事会

開催日 令和 4年 3月16日

開催場所 アートホテル大分

審議事項

- ・令和3年度主要事業の進捗状況について
- ・施設長等の任免について
- ・諸規則の改正について
- ・令和3年度第2回補正予算（案）について
- ・令和4年度事業計画及び当初予算（案）について
- ・令和3年度第2回評議員会の日程及び附議する議案について

報告事項

- ・糸口厚生園職員による不適切な支援について
- ・八つ星の丘職員の人権に関する不適切な発言について
- ・地域総合支援センターの転落事故について

(3) 監事の監査

開催日 令和 3年 6月 2日

場 所 大分県総合社会福祉会館

内 容 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における理事の業務執行の状況及び財産の状況について

(4) 評議員の改選

ア 評議員について理事会の推薦を受け、評議員選任・解任委員会の決議を経て次のとおり選任した。

氏 名	選任年月日	現 職 名
草 野 俊 介	令和3年 5月19日	大分県社会福祉協議会長
齊 藤 國 芳	令和3年 5月19日	社団法人大分県手をつなぐ育成会会長
藤 波 志 郎	令和3年 5月19日	公益社団法人大分県精神保健福祉会副会長
阿 部 貴 史	令和3年 5月19日	弁護士（内田・阿部弁護士事務所）
赤 松 正 一	令和3年 5月19日	糸口福祉センター保護者会会長
神 本 紀 武	令和3年 5月19日	元別府大学非常勤講師
桜 木 正 美	令和3年 5月19日	元大分県社会福祉事業団理事

(5) 評議員会の開催

ア 令和3年度 定時評議員会

開催日 令和 3年 6月25日

開催場所 アートホテル大分

審議事項

- ・現役員の任期満了に伴う新役員（理事・監事）の選任について
- ・定款の変更について

報告事項

- ・監査報告について

- ・令和2年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録について
- ・評議員選任・解任委員会の報告について

イ 令和3年度 第2回評議員会

開催日 令和4年3月25日

開催場所 アートホテル大分

- 報告事項
- ・糸口厚生園職員による不適切な支援について
 - ・八つ星の丘職員の人権に関する不適切な発言について
 - ・地域総合支援センターの転落事故について
 - ・令和4年度事業計画及び当初予算について

(6) 経営推進会議

ア 第47回（令和3年4月）経営推進会議

開催日 令和3年4月23日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項
- ・令和3年度主要事業の進捗状況について
 - ・令和3年度職員採用の方針（案）について
 - ・所属長経営面談座会について
 - ・第47回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス対策検討会議

イ 第48回（令和3年5月）経営推進会議

開催日 令和3年5月21日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項
- ・令和3年度主要事業の進捗状況について
 - ・第50回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス対策検討会議

ウ 第49回（令和3年6月）経営推進会議

開催日 令和3年6月18日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項
- ・令和3年度主要事業の進捗状況について
 - ・第52回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス対策検討会議

エ 第50回（令和3年7月）経営推進会議

開催日 令和3年7月19日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項 ・令和3年度主要事業の進捗状況について
・第54回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス
対策検討会議

オ 第51回（令和3年8月）経営推進会議

開催日 令和3年8月20日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項 ・令和3年度主要事業の進捗状況について
・第57回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス
対策検討会議

カ 第52回（令和3年9月）経営推進会議

開催日 令和3年9月17日

開催場所 WEB会議

- 審議事項 ・令和3年度主要事業の進捗状況について
・前期事業実践検討会 実践結果報告書(Vol.7)について
・第59回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス
対策検討会議

キ 第53回（令和3年10月）経営推進会議

開催日 令和3年10月21日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項 ・令和3年度主要事業の進捗状況について
・令和4年度事業計画及び当初予算編成方針について
・第61回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス
対策検討会議

ク 第54回（令和3年11月）経営推進会議

開催日 令和3年11月19日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項 ・令和3年度主要事業の進捗状況について
・第63回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス
対策検討会議

ケ 第55回（令和3年12月）経営推進会議

開催日 令和3年12月17日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項 ・令和3年度主要事業の進捗状況について
・第65回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス
対策検討会議

コ 第56回（令和 4年 1月）経営推進会議

開催日 令和 4年 1月21日

開催場所 WEB会議

- 審議事項
- ・令和3年度主要事業の進捗状況について
 - ・第68回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス対策検討会議
 - ・令和3年度後期事業実践検討会の報告について
 - ・人事管理給与制度検討委員会の報告(案) について
 - ・ICT導入・活用検討プロジェクト活動報告(案) について

サ 第57回（令和 4年 2月）経営推進会議

開催日 令和 4年 2月17日

開催場所 WEB会議

- 審議事項
- ・令和3年度主要事業の進捗状況について
 - ・第70回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス対策検討会議
 - ・令和4年度職員研修計画(案) について
 - ・部落差別問題アンケート集計について

シ 第58回（令和 4年 3月）経営推進会議

開催日 令和 4年 3月17日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項
- ・令和3年度主要事業の進捗状況について
 - ・第71回大分県社会福祉事業団新型コロナウイルス対策検討会議
 - ・令和4年度職員配置及び人事異動(出入表) について

(7) 経営改革推進委員会の開催

ア 令和3年度 第1回大分県社会福祉事業団経営改革推進委員会

開催日 令和 3年 6月 8日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

- 審議事項
- ・現役員の任期満了に伴う新役員(理事・監事)の選任について
 - ・定款の変更について
 - ・令和2年度事業報告及び決算報告について
 - ・定時評議員会の日程及び附議する議案について
- 報告事項
- ・監査報告について
 - ・社会福祉充実残額について
 - ・理事長専決事項について
 - ・評議員選任・解任委員会について

- ・ 苦情処理委員会（拡大委員会）の報告について

イ 令和3年度 第2回大分県社会福祉事業団経営改革推進委員会

開催日 令和3年10月14日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

審議事項 ・ 令和3年度主要事業の進捗状況について

・ 諸規則の改正について

・ 会計監査人の報酬について

・ 第1回補正予算（案）について

報告事項 ・ 糸口厚生園職員による不適切な支援について

・ 八つ星の丘職員の人権に関する不適切な発言について

・ 地域総合支援センターの転落事故について

ウ 令和3年度 第3回大分県社会福祉事業団経営改革推進委員会

開催日 令和4年3月9日

開催場所 大分県総合社会福祉会館

審議事項 ・ 令和3年度人事管理・給与制度検討委員会（報告書）について

・ 令和3年度第6回理事会提出議案及び報告事項について

(8) 人事管理・給与制度検討委員会の開催

ア 令和3年度 第1回人事管理・給与制度検討委員会

開催日 令和3年6月28日

開催場所 WEB会議

審議事項 ・ 日本郵便事件を受け正規職員と非正規職員の待遇格差における対応を検討する

・ 職員の働き方について客観的な労働時間の管理における対応を検討する

・ 時代の変化に対応するため、業務の効率化・生産性の向上を図り、ワークフロー改革の上、多様な働き方の提案ができる社会福祉法人に進化する

・ 正規職員採用のあり方について、平成29年度制度改正後、その後の現況及び今後のあり方について検討する

・ 無期雇用申出可能者の状況について確認する

イ 令和3年度 第2回人事管理・給与制度検討委員会

開催日 令和3年7月26日

開催場所 WEB会議

審議事項 ・ 日本郵便事件を受け正規職員と非正規職員の待遇格差における対応を検討する

- ・ 職員の働き方について客観的な労働時間の管理における対応を検討する
- ・ 時代の変化に対応するため、業務の効率化・生産性の向上を図り、ワークフロー改革の上、多様な働き方の提案ができる社会福祉法人に進化する
- ・ 令和3年度総合職採用試験の応募状況と支援員の一般公募について

ウ 令和3年度 第3回人事管理・給与制度検討委員会
 開催日 令和3年8月30日
 開催場所 大分県総合社会福祉会館
 審議事項

- ・ 日本郵便事件を受け正規職員と非正規職員の待遇格差における対応を検討する
- ・ 職員の働き方について客観的な労働時間の管理における対応を検討する
- ・ 職員採用のあり方について検討する
- ・ 非正規職員の給料の合理化について

エ 令和3年度 第4回人事管理・給与制度検討委員会
 開催日 令和3年9月27日
 開催場所 WEB会議
 審議事項

- ・ 日本郵便事件を受け正規職員と非正規職員の待遇格差における対応を検討する
- ・ 職員の働き方について客観的な労働時間の管理における対応を検討する
- ・ 補助員の確保のため就職奨励金制度の導入について検討する
- ・ 非正規職員の給料の合理化を図るため賃金の締日について検討する
- ・ 時代の変化に対応するため、業務の効率化・生産性の向上を図り、ワークフロー改革の上、多様な働き方の提案ができる社会福祉法人に進化する

オ 令和3年度 第5回人事管理・給与制度検討委員会
 開催日 令和3年10月27日
 開催場所 WEB会議
 審議事項

- ・ 日本郵便事件を受け正規職員と非正規職員の待遇格差における対応について
- ・ 職員の働き方について客観的な労働時間の管理について
- ・ 職員採用のあり方について
- ・ 時代の変化に対応するため、業務の効率化・生産性の向上を図

り、ワークロー改革の上、多様な働き方の提案ができる社会福祉法人に進化する

- カ 令和3年度 第6回人事管理・給与制度検討委員会
開催日 令和3年11月26日
開催場所 WEB会議
審議事項 ・第5回人事管理・給与制度検討委員会各所属意見書について
・職員採用のあり方について
・時代の変化に対応するため、業務の効率化・生産性の向上を図り、ワークロー改革の上、多様な働き方の提案ができる社会福祉法人に進化する
- キ 令和3年度 第7回人事管理・給与制度検討委員会
開催日 令和3年12月24日
開催場所 WEB会議
審議事項 ・第6回人事管理・給与制度検討委員会各所属意見書について
・報告書案について
・ワークフローのデモンストレーション
- ク 令和3年度 第8回人事管理・給与制度検討委員会
開催日 令和4年1月4日
開催場所 WEB会議
審議事項 ・報告書案について
- ケ 令和3年度 第9回人事管理・給与制度検討委員会
開催日 令和4年2月21日
開催場所 WEB会議
審議事項 ・報告書案について

2 事務局業務の状況

設置経営している施設及び事業所等の適正な運営、業務の合理化・効率化及びご利用者サービスの質の向上等に努めた。

(1) 会議等の開催

事業団の自立的かつ自主的な事業運営を円滑に推進するため、所属長会議等を定期的で開催した。

また、事業計画の実施状況等を確認、その内容を精査し、業務遂行上の課題を抽出、検証等を行うことで、ご利用者サービスの向上・安全確保、在宅福祉サービスの強化につなげるため、所属長経営面談座会及び各所属ごとに本部事務局と事業実践検討会を実施した。

その他、全国社会福祉事業団協議会等が開催する各種会議等への参加を予定していたが、コロナ禍の中で、書面若しくはWEBによる開催又は中止となった。

ア 所属長会議等の開催状況

会議名	開催年月日	会議名	開催年月日
所属長会議	令和3年4月9日	宇佐地区合同 連絡会	令和3年5月31日
	令和3年4月27日		令和3年8月24日
	令和3年5月28日		令和3年11月29日
	令和3年6月25日		令和4年2月14日
	令和3年7月30日		令和4年3月14日
	令和3年8月27日	管理課長・支援 課長会議	令和3年9月7日 書面
	令和3年9月29日		
	令和3年10月28日	サービス管理責 任者・相談支援 従事者会議 (前期) (後期)	令和3年9月7日 書面
	令和3年11月25日		
	令和3年12月24日	管理栄養士会議	令和3年6月4日
	令和4年1月27日		
令和4年2月28日	調理員会議	令和3年10月5日	
令和4年3月25日			
経営の強靱化を 検討する会議	令和3年8月20日	看護・リハビリ 担当職員会議	令和3年7月16日
	令和3年10月28日		
	令和4年3月4日	親なきあと相談 支援者連携会議	令和4年1月7日

イ 所属長経営面談座会の開催状況

施設名	実施日	施設名	実施日
地域総合支援 センター	令和3年6月14日	糸口通勤寮	令和3年5月17日
	令和3年8月17日		令和3年7月12日
	令和3年11月5日		令和3年11月8日
	令和4年2月4日		令和4年1月19日
溪泉寮	令和3年5月19日	なおみ園	令和3年6月15日
	令和3年7月14日		令和3年8月16日
	令和3年11月17日		令和3年11月15日
	令和4年1月26日		令和4年2月7日
のぞみ園	令和3年6月14日	日田はぎの園	令和3年6月16日
	令和3年8月18日		令和3年8月19日
	令和3年11月10日		令和3年11月12日
	令和4年1月25日		令和4年1月24日
糸口学園	令和3年6月15日	地域生活支援 センターはぎの	令和3年5月17日
	令和3年8月16日		令和3年7月12日
	令和3年11月5日		令和3年11月15日
	令和4年1月28日		令和4年2月3日
糸口厚生園	令和3年5月18日	八つ星の丘	令和3年5月19日
	令和3年7月13日		令和3年7月14日
	令和3年11月10日		令和3年11月8日
	令和4年1月17日		令和4年1月31日
糸口第二厚生園	令和3年5月18日		
	令和3年7月13日		
	令和3年11月10日		
	令和4年1月20日		

ウ 事業実践検討会の実施状況

施設名	実施日	施設名	実施日
地域総合支援センター	令和3年7月7日	糸口通勤寮	令和3年7月20日
	令和3年10月6日		令和3年10月13日
溪泉寮	令和3年6月21日	なおみ園	令和3年7月27日
	令和3年10月25日		令和3年10月18日
のぞみ園	令和3年6月22日	日田はぎの園	令和3年7月28日
	令和3年10月19日		令和3年10月26日
糸口学園	令和3年7月21日	地域生活支援センターはぎの	令和3年7月6日
	令和3年11月2日		令和3年10月15日
糸口厚生園	令和3年6月30日	八つ星の丘	令和3年7月9日
	令和3年11月22日		令和3年11月2日
糸口第二厚生園	令和3年7月2日		
	令和3年10月26日		

エ 全国社会福祉事業団協議会主催の会議等の状況

会議種別	予定場所	対応
九州ブロック会議及び職員研修会	福岡市	書面による実施
全国社会福祉事業団大会	大阪市	WEB
九州ブロック職員研修会	長崎市	中止

(2) 表彰の状況

ア 永年勤続表彰

職員として、在職期間が20年以上で勤務成績が良好な者に対し表彰状を授与した。

○理事長表彰状

地域総合支援センター	支援第二課長	溝口 健太郎
大分県溪泉寮	管理課長	村上 智之
大分県日田はぎの園	主幹兼支援係長	小深田 梨絵子

イ 功労者表彰

退職者及び寄付者に対して、理事長及び施設長が感謝状を贈呈した。

○理事長感謝状（令和4年3月31日退職）

大分県のぞみ園	園長	村上 栄一
大分県溪泉寮	主幹兼支援係長	島 幹彦
地域総合支援センター	主査	和氣 佳代
大分県溪泉寮	主査	財津 智宏
大分県糸口厚生園	主査	宮本 浩一

○所属長感謝状（令和 4年 3月31日退職者）

地域総合支援センター	主任支援員	杉安文子
大分県のぞみ園	主査	猪ノ口 ゆりこ
大分県のぞみ園	主査	五十川 陽
大分県なおみ園	支援第一課長兼 支援第二課長	津田雄二
地域生活支援センターはぎの 八つ星の丘	主幹兼地域係長 主任支援員	高倉祐子 時枝圭子

ウ 全国社会福祉事業団協議会長表彰

事業団職員として20年勤続した3名及び実務研修論文入選者に対し、全国社会福祉事業団協議会理事長から表彰された。

○永年勤続表彰

地域総合支援センター	支援第二課長	溝口 健太郎
大分県涸泉寮	管理課長	村上 智之
大分県日田はぎの園	主幹兼支援係長	小深田 梨絵子

○実務研究論文入選

大分県なおみ園	支援員	新納 悠介
大分県涸泉寮	支援係長	小野 計
大分県のぞみ園	主任（看護師）	川島 英代
大分県糸口厚生園	管理栄養士	長谷雄 美江

(3) 懲戒の実施

ア 第21回処分実施式

開催日 令和3年4月27日

処分案件 大分県涸泉寮支援補助員によるご利用者保有金の窃取

処分の種類 停職

大分県涸泉寮 支援補助員

イ 第22回処分実施式

開催日 令和3年6月18日

処分案件 大分県糸口厚生園職員による不適切な支援

処分の種類 停職

大分県糸口厚生園 主査

3 事業の実施状況

(1) 法人経営における現状と課題

令和3年度は、2年度から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という）の感染拡大が繰り返され、国内で緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による対策強化が行われた。大分県においても、変異株による感染の急拡大を受け、まん延防止等重点措置が適用される事態に陥った。

コロナの感染拡大の長期化により、当法人のサービス提供においても多くの制約が生じたが職員一丸となって、ご利用者に喜んでいただける方法を模索しながら笑顔につながる支援や日中活動、代替行事等を行った。また、施設や事業所においてコロナの感染拡大が発生しなかったのは、できる限りの対策をとり、ご利用者を守ってきた成果であると言える。

このような中、ご利用者やご家族の笑顔と健康のためには、職員がやりがいをもって働き、大分県社会福祉事業団が未来永劫継続することこそが源泉であることを全職員が共通認識し、さらなるサービスの向上と経営基盤の強化を図った。

ご利用者の状況では、高齢化や障がい特性の多様化など顕著な状況であり、支援は複雑化している。特性を理解した支援力や専門的知識の向上並びに人権尊重と虐待防止意識の徹底のための法人本部や各所属における研修や取り組みにより、ご利用者それぞれのニーズに応じた支援の充実を目指した。しかしながら、「八つ星の丘職員の人権に関する不適切な発言」「糸口厚生園職員による不適切な支援」「地域総合支援センターの転落事故」の事案が発生した。これを受け原因と再発防止に向けた対応策を法人全体で共有し、二度と同様の事案が発生しないよう全職員で取り組む。

法人の経営体制の強化としては、所属長経営面談座会や各種会議・研修等を通して、より安定した組織体制の確立につなげるとともに、組織運営及び経営意識の高揚を図った。また、会計監査人による往査や内部監査を通して、より明確で効率的な事務処理の徹底と業務の最適化を図った。

コロナ感染危機を機に加速化し、令和2年度から検討しているICT（情報通信技術：Information and Communication Technologyの略）の活用では、全所属へ勤怠・シフト管理システムの導入を行い、今後の労務管理の適正化を図った。その他にも在宅勤務規程を制定するなど、ワークライフバランスの実現等を通じて、働きやすく働きがいのある職場づくりを促進した。

(2) 重点方針への取り組み

ア ご利用者主体で質の高いサービスの提供

ご利用者のニーズに応じた適切かつ柔軟な支援の強化のため、多様化する障がい特性について法人本部及び所属毎の研修や会議の実施並びに外部研修などへの参加を通じ、職員の支援技術や知識の向上に努めた。あわせて、リスクマネジメント委員会、リハビリテーション委員会、サービス向上委員会において、コンプライアンスの徹底や職員としての資質向上や支援技術の向上と標準化を図った。

また、法人本部及び各所属ごとに権利擁護の研修や虐待防止研修に加え、幅広い人権課題に向き合うため、全職員へ部落差別問題への理解を深めるための研修を計画実施し、福祉人としての素養の向上に努めた。

さらに、就労系事業では、一部の就労科目では、コロナ禍における売上等減による工賃への影響が見られたものの創意工夫や地道な活動による新規就労科目の開拓等により賃金及び工賃の維持向上を図った。

イ 社会福祉法人として信頼される組織運営と経営基盤の強化

法人の経営基盤のさらなる強化を目指し、毎月の経営推進会議において主要事業の進捗状況等の確認をし、所属長経営面談座会や経営の強靱化を検討する会議、宇佐地区合同連絡会を定期的に開催し、有する課題に対し法人本部と所属が一体となり検証することで、より安定した組織体制の確立につなげた。また、人事管理・給与制度検討委員会において、「正規職員と非正規職員の待遇格差」や「職員採用のあり方」等今後の組織運営に係る諸問題を検討し、各種規程の改正を行った。さらに、会計監査人による往査や法人内部での監査を通し、より明確で効率的な事務処理の徹底と業務の最適化を図った。

防災対策としては、各所属において実態に即した防災・防犯訓練を行い、防災意識の向上を図った。実際に豪雨による避難が必要となった際、避難場所の変更を余儀なくされた場合にもスムーズな避難ができるよう訓練を行い、ご利用者の安全につなげることができた。

感染症対策として、新型コロナウイルス感染症対策検討会議を開催し、日々変化する感染拡大状況等の情報の共有や対応についての検討を重ねた。各所属においては、感染症マニュアルに沿った感染防止対策の徹底、感染拡大時のシミュレーション等を実施し、ご利用者やご家族への安全かつ安心なサービスの提供につなげた。

ウ 各圏域における福祉の推進

各自治体が実施する自立支援協議会への参画など行政、関係機関等との連携を密に行い、各圏域の情勢や状況に応じた適切なサービスの提供を図った。

地域生活支援拠点に係る相談支援機能強化事業の受託や施設の機能を活かした緊急時の受け入れについて体制を整備した。

また、「親なきあと」支援者養成研修や圏域における相談支援専門員の資質の向上のための研修等の実施や他団体主催の研修会への職員派遣など、法人が有する機能を地域へ還元した。

「障がい者雇用率向上対策室」では、雇用アドバイザーと就労定着アドバイザーが「障害者就業・生活支援センター」の職員とともに一体となって障がい者雇用の推進を図った。大分県の障がい者雇用率は前年と同じ全国順位であったが、雇用数の目標値は大幅に達成することができ、求められる役割を果たすことができた。

エ 人材確保と育成、働きがいのある職場づくり

広報担当理事を中心に、前年度リニューアルした法人のホームページやパンフレットなどを活用し、各所属における活動状況を積極的に発信するなど活動の充実に努めた。地域を含めた多くの方へ情報発信することができ、福祉人材の確保や社会福祉法人への理解促進につながった。

ICTを活用した勤怠・シフト管理システムの全所属への導入を行い、労務管理の適正化と効率化を図るとともに、年次有給休暇の取得の推進及び業務改善やノー残業日を徹底した。また、在宅勤務規程の制定、出生サポート休暇の創設などワークライフバランスのための多様な働き方の実現に取り組んだ。さらに、正規職員と非正規職員の待遇格差の是正のため、扶養手当や住居手当などの諸手当について、非常勤職員へ範囲を拡大するなどの制度改正を行った。

本部事務局が主催する研修として、ハラスメントやメンタルヘルス対策等を取り扱うとともに、ハラスメントに関する担当理事を設置しハラスメントに対応するための体制を強化した。

4 職員の健康管理及び福利厚生

一般定期健康診断及び30歳以上の職員に対する生活習慣病予防健診等、全職員の健康診断を実施した。また、夜勤従事者に対し、年2回の健康診断を実施した。

職員互助会活動によるレクリエーションについては、コロナの影響で一部のみ実施し、職員間の親睦を図った。

項目	月日	場所	参加者
レクリエーション	中止	中止	中止
レクリエーション	令和3年11月13日	別府市（ウォーキング）	107人

5 各所属の運営方針に基づく事業の成果と課題

ア 地域総合支援センター

地域生活を継続するための包括的サービスを提供する事業所としての強みを活かし、「笑顔と思いやり」を基本姿勢とした「根拠ある適切な支援」をかかげて取り組んだ。

しかし、職員間の支援内容の統一と万が一を想定した環境整備ができていなかったことにより、ご利用児の転落事故を発生させてしまい、事故後の初期対応も課題となった。今後同様の事案を二度と起こさないためにも、都度支援内容の見直しを行い、リスク管理を基盤とした人材育成と支援の統一が不可欠である。

事業運営では、コロナの影響による利用控え等により、通所事業の利用率が目標値に届かなかった。ご利用者が将来にわたって安心して利用を継続していただくため、5年10年先も安定的な事業運営ができるよう中長期的な視点をもって、今一度各事業のニーズや将来展望について考え、業務の効率化も併せて検討する必要がある。

イ 大分県溪泉寮

ご利用者の思いをもとに個別支援計画を作成し、作業を中心としたカリキュラムを取り入れた自立支援グループ、または身体機能の維持や向上のためのリハビリを中心とした生活支援グループに分かれて、多職種協働で支援に取り組んだ。

また、グループホームや老人ホームなど、ご利用者の思いや心身の状態に合わせた暮らしの場への移行を実現し、循環型施設としての機能を果たした。

地域の生活困窮者に対しては、各関係機関との連携を取りながら、安心して過ごせる居住の場の提供や、自立に向けた支援を行った。

さらに、様々なご利用者の状態像や生活上の課題に関する理解を深め、支援の振り返りや今後の対応について考えが深まるよう、職場内研修を実施した。

ウ 大分県のぞみ園

長引くコロナ禍により、事業の変更を余儀なくされるものもあったが、感染防止対策を徹底し、ご利用者が楽しめる行事や活動を創意工夫しながら取り入れ、ストレスが少しでも軽減できるように努めた。

また、ICT機器の活用やノーリフトケアの強化、多職種協働によるリハビリや口腔ケアの充実を図ったことで、機能低下防止につなげることができた。

人材育成については、小グループによる研修等を実施することで自ら考える力を育成した。また、職員同士のコミュニケーションを深め、事業の枠を越えてともに協力し合う意識をもつことで、働きやすい職場づくりに努めた。

地域福祉サービスでは、由布市との連携を図りながら地域生活支援拠点の体制整備にかかる緊急時入所支援事業を受託し、地域福祉の推進に寄与した。

エ 大分県糸口学園

ご利用児者の安全で安心な生活環境提供のため、感染症対策を徹底した「新しい生活様式」を基本としたサービス提供に取り組んだ。

支援第一課では、ご利用者一人ひとりが「喜び・楽しさ・快適」を実感してもらえる個別支援の実践に重点を置き取り組んだ。多職種協働による生活リハビリや口腔ケアを実施し、機能低下防止を含めた健康管理に努めた。また、強度行動障がいのご利用者においては、カームダウン室の設置による住環境の整備も行い、リラックスできる穏やかな生活を提供することができた。

支援第二課では、「児童発達支援施設」としての機能強化に取り組んだ。児童の自立に向けた「自己肯定感」の育成や「愛着」形成につなげるために、各関係機関と常に連携を図るとともに、ご利用児個々に応じた専門的支援に取り組んだ。

オ 大分県糸口厚生園

ご利用者の活気が溢れ、喜びの持てる豊かな生活への実現を目標に、ご利用者個々の意向に寄り添い、楽しみが増えるサービスの提供に努めた。

また、心身機能の維持・向上のため、多職種協働でリハビリテーションを行うとともに、職員がスキルを身につけることにより、誤嚥や転倒事故の防止に取り組んだ。

地域福祉においては、感染防止対策を徹底し、緊急時の対応も含めた多様なニーズに対応したことでご利用者の生活の安心につながった。

職員の不適切な対応事案の再発防止のため、実態調査に基づいた虐待防止研修を定期的に実施した。ロールプレイやKJ法、グループワークの機会を多く持ち、意見を出し合うことで、職員が主体的に研修へ参加するなど意識の変化が見られた。

一方で、ご利用者の他害行動が多発したため、発達障がいへの理解やご利用者の特性に応じた支援力や対応力の向上を目指し、チーム一丸となり取り組んでいける体制づくりに引き続き努める。

カ 大分県糸口第二厚生園

コロナ禍にて施設外での活動が制限される中、一人ひとりの思いに寄り添い、今できる最大限の取り組みを行うことで、ご利用者のストレスが軽減され、笑顔あふれる生活の実現につながった。

また、多職種協働による専門的な身体リハビリを積極的に行い、身体機能低下防止や転倒事故防止に努め、あわせて、嚥下機能や口腔環境の維持にも努めた。

人材育成については、新型コロナ感染拡大により、集合研修への参加機会は減ったが、リモート研修の実施やeラーニングの研修にも参加し、職員個々の支援力・倫理観・人権意識の向上に努めた。

キ 大分県糸口通勤寮

新型コロナの流行が続き、多くの制限が生じる中、就業と生活のバランスを考えた支援方法の整備やWEB会議の標準化、勤怠管理システムの導入などに取り組んだ。

自立訓練（宿泊型自立訓練・生活訓練）では、社会生活技能訓練などの座学に加え、体験型の訓練を取り入れ、余暇を楽しむスキルを含む社会適応力を効果的に学べるよう努め、14名の方が地域移行を実現した。

共同生活援助では、自立生活移行型として自立訓練よりもさらに個々の主体性を重視し、自己決定や自己選択に関する支援を充実させた。

また、地元高校生のインターンシップ受け入れや地域交流行事の実施により、次世代の福祉人材を育成するとともに、地域に開かれた事業所づくりに取り組んだ。

ク 大分県なおみ園

新型コロナの流行が続く中、感染症対策に取り組みながら、ご利用者個々の望む生活の実現に向け、ご利用者個々の特性に応じた支援や、安全で安心かつ快適な生活が送れるような支援を心がけた。

しかし、誤薬事故と転倒骨折事故が発生したため、その都度事故を検証し、様々な障がいを持つご利用者に対して多職種協働で個々の身体機能に合わせた支援に努めた。

地域サービスにおいては、地域で暮らす障がいのある方やそのご家族のニーズに応じたサービスを提供することで、安心して地域での生活が送れるように支援を行った。

懸念される南海トラフ巨大地震を意識し、月に一度、マニュアルに沿った訓練を行い、ご利用者の安全・安心の強化を図るとともに職員の意識改革に努めた。

ケ 大分県日田はぎの園

ご利用者が望む生活を笑顔で送れるように、意思決定を尊重しニーズに寄り添い、感染症対策を行いながら質の高いサービスを提供した。また、加齢等による機能低下防止のため、ご利用者ごとに効果的なリハビリテーションを多職種協働で提供し、心身ともに健康な生活が送れるように努めた。

共同生活援助においては、単身生活への移行から生活の安心を求める方まで様々なニーズに応えるため、きめ細やかな支援を行い、生活スキルの向上や健康で安心できる生活の提供を行った。

人材育成として、体系的に研修を実施したことで人権意識の向上や、ご利用者の障がい特性に応じた支援の共通認識を図り、やりがいや達成感の向上に努めた。

コ 地域生活支援センターはぎの

地域で暮らすご利用者が、安心して地域生活を継続して送ることができるように、事業所内における事業間で協働して取り組むことで、ご利用者のニーズに応じた福祉サービスの提供を目指した。

4月には、共同生活援助「夢ホーム2号館」、就労継続支援B型「アーチ」を開設した。就労継続支援B型では、農福連携に取り組むとともに地域住民との交流や関係機関との連携を図ることで、安定した事業運営に努めた。また、行政との連携を強化する中で、九重町が令和4年度から開始する「重層的支援体制整備事業の居場所づくり事業」の受託につながった。

新型コロナウイルスの影響により外部での研修参加は制限されたが、オンラインでの研修参加や職場内研修を充実させることで、職員のスキルの向上に努めた。

サ 八つ星の丘

ご利用者ニーズが多様化する中、一人ひとりに寄り添ったケア及び支援に努めた。

特定施設入居者生活介護においては、リハビリテーションと口腔ケアを徹底し健康維持に努めた。看取り介護プロジェクトにおいては、ご利用者やご家族が納得できる終末期を迎えられるよう、可能な限り緩和を重視した介助介護を提供することとした。

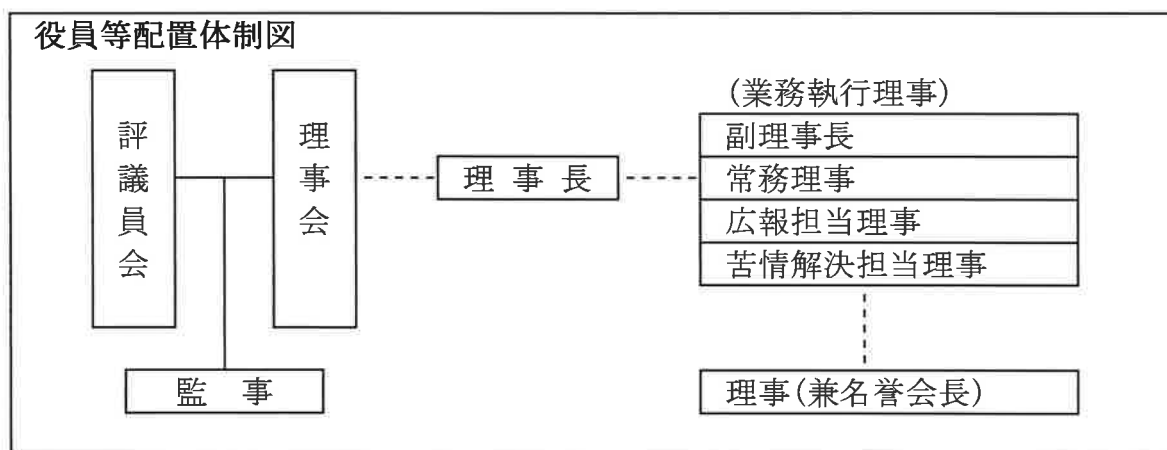
通所介護等においては、感染防止対策を徹底することで、サービスを休止することなく継続し、安心してご利用いただいた。また、ご利用者の趣味活動を取り入れ、関心の拡大や季節を感じることでできる行事等を実施し好評を得た。

人材育成においては、部落差別問題や様々な人権に対する正しい理解や知識をより深め、高い倫理観をもった人材育成に努めた。

資料 1

役員等の状況 (人)

役員等	理 事	監 事	評議員
定 数	6	2	7
現 員	6	2	7



職員の配置状況

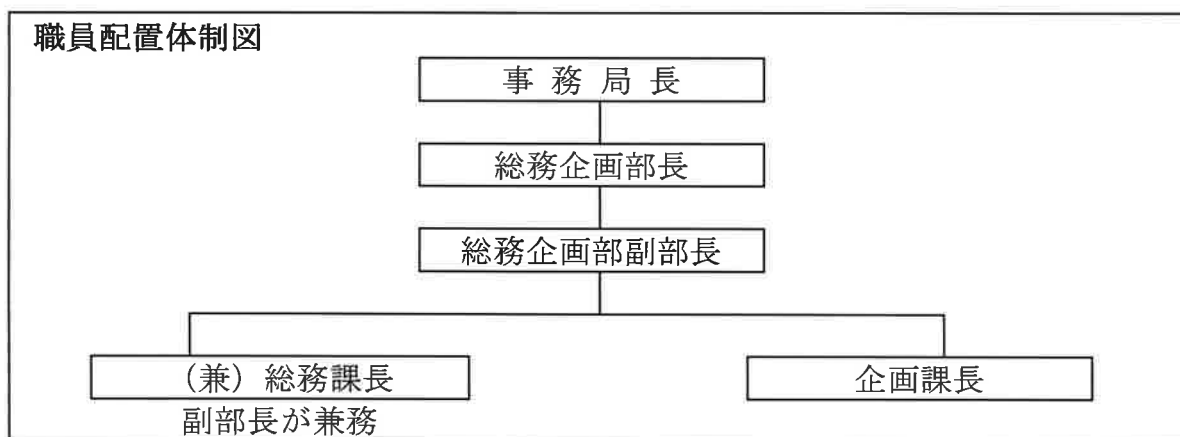
事務局 (法人本部) (人)

職 名	常務理事兼事務局長	総務企画部長	総務企画部副部長兼総務課長	企 画 課 長	総務係長	書 記	計
現員	1	1	1	1	1	5	10

派遣職員 (人)

派 遣 先	大分県障がい者スポーツ協会	計
現員	1	1

職員配置体制図



令和3年度 苦情相談の解決状況

(単位：件)

		苦情相談の内容					小計	その他	合計		
		ケアの内容に関する こと	個人・家族・交友 に関する こと	設備に関 すること	生活の不 便に関す ること	行事に関 すること					
相 談	地 域		34				34	1	35		
	溪泉寮		21		12		33		33		
	のぞみ	29	29	2	11		71		71		
	学 園		42				42		42		
	厚生園	16	26	2	5	10	59	24	83		
	二 厚		66	1		43	110		110		
	通勤寮	5	16		3	5	29	11	40		
	なおみ	2	5				7		7		
	はぎの園		184		4	4	192		192		
	センターはぎの		35	1	6		42		42		
	八つ星の丘	18	124	2	7	1	152		152		
	合 計	70	582	8	48	63	771	36	807		
結 果	解 決	事業者	地 域		1			1	1	2	
			溪泉寮		19		12		31		31
			のぞみ	29	29	2	11		71		71
			学 園		42				42		42
			厚生園	15	12	2	1	8	38	6	44
			二 厚		33	1		13	47		47
			通勤寮	5	16		3	5	29	11	40
			なおみ	2	5				7		7
			はぎの園		67		3		70		70
			センターはぎの		35	1	6		42		42
			八つ星の丘	18	124	2	7	1	152		152
			小計	69	383	8	43	27	530	18	548
結 果	解 決	第三者 委員	地 域		33			33		33	
			溪泉寮		2			2		2	
			のぞみ								
			学 園								
			厚生園	1	14		4	2	21	18	39
			二 厚		33			30	63		63
			通勤寮								
			なおみ								
			はぎの園		117		1	4	122		122
			センターはぎの								
			八つ星の丘								
			小計	1	199		5	36	241	18	259
計	70	582	8	48	63	771	36	807			
結 果	未 決	地 域									
		溪泉寮									
		のぞみ									
		学 園									
		厚生園									
		二 厚									
		通勤寮									
		なおみ									
		はぎの園									
		センターはぎの									
		八つ星の丘									
		計									
合計	70	582	8	48	63	771	36	807			

資料3

令和3年度各種委員会・研修の状況

ア 各種委員会

会議名	開催年月日	会議名	開催年月日
リハビリテーション委員会	令和3年 5月13日 令和3年 8月19日 令和3年11月16日 令和4年 2月 8日	広報委員会	令和3年 4月28日 令和3年 6月 7日 令和3年 7月 5日 令和3年10月 4日 令和3年11月11日 令和3年12月 2日 令和4年 1月11日 令和4年 2月15日 令和4年 3月 8日
サービス向上委員会	令和3年 5月11日 令和3年 7月26日 令和3年11月29日 令和4年 2月 9日		
経営改革推進 委員会	令和3年 6月 8日 令和3年10月14日 令和4年 3月 9日		

イ プロジェクト

会議名	開催年月日	会議名	開催年月日
ICT導入検討 プロジェクト	令和3年 6月 9日 令和3年 9月28日 令和3年11月26日 令和4年 1月 7日		

ウ 実践事例研修会

種 類	受講 人員	研 修 内 容	発 表 者	実施月日
実践事例 研修会	4 4	あいさつ	理事長	令4. 2. 25
		委員会活動報告① 「リハビリテーション委員会」	なおみ園 支援係長 糸口学園 主任（看護師）	
		委員会活動報告② 「サービス向上委員会」	糸口通勤寮 支援員 地域総合支援センター 主任支援員	
		委員会活動報告③ 「広報委員会」	糸口学園 主任支援員 のぞみ園 支援員	
		実践報告① 令和3年度実務研究論文[優良賞] 「生活困窮者の生活をトータルで 支える～多様な困難を抱える方々 との関わりで見えたもの～」	なおみ園 支援係長 湊泉寮 支援員	
		実践報告② 令和3年度実務研究論文 [佳作] 「胃瘻における流動食の1日2回 投与法の検討と実践～ご利用者の QOL向上を目指して～」	のぞみ園 主査（看護師） 主任（看護師）	
		事業実践③ 令和3年度実務研究論文 [佳作] 「誤嚥性肺炎の予防に向けた、食 形態の工夫と口腔ケアの取り組 み」	糸口厚生園 管理栄養士	
		活動報告① 「ICT導入・活用検討プロジェ クト」	八つ星の丘 地域課長	
		活動報告② 「西部圏域における新規事業の展 開について」	地域生活支援センターはぎの 地域課長 支援員	
		閉会あいさつ	副理事長	

エ 事業団主催研修

(ア) 所属長・副所属長・課長研修

種 類	受講 人員	研 修 内 容	講 師	実施月日
トップマネジ メント研修	21	<p>訓話</p> <p>講義 「組織運営とリーダーシップ」 ～ガバナンスの強化と透明性の向上～</p> <p>講義 「人材育成、動機付けとモチベー ション管理」</p> <p>講義 「人権」～部落差別問題への理解～</p> <p>講義 「職場におけるメンタルヘルス」</p> <p>講義 「ハラスメントの未然防止対策」</p>	<p>理事長</p> <p>副理事長</p> <p>常務理事兼事務局長</p> <p>大分県人権教育・啓 発推進協議会 人権問題研修講師 一法師 英昭 氏</p> <p>大分産業保険総合支 援センター 産業保険相談員 高波 利恵 氏</p> <p>大分みんなの法律事 務所 弁護士 倉橋 芳英 氏</p>	令3.10.12
ミドルマネジ メント研修	18	<p>訓話</p> <p>講義 「ミドルマネージャーに求められる意識」</p> <p>講義 「組織の運営管理と職員育成について」</p> <p>講義 「組織図の理解とその機能と役割」</p> <p>講義 「職場におけるメンタルヘルス対策」</p> <p>講義「人権」 ～ハラスメントの未然防止～ ～部落差別問題への理解～</p>	<p>理事長</p> <p>副理事長</p> <p>常務理事兼事務局長</p> <p>総務企画部長</p> <p>大分県障害福祉課メ ンタルヘルス対策等 出前講座大分メンタ ルヘルスネット代表 中村 廣光 氏 大分地方局人権教室 講師人権擁護委員 山村 雅洋 氏</p>	令3.11.30

(ア) 所属長・副所属長・課長研修

種 類	受講 人員	研 修 内 容	講 師	実施月日
新任管理職 (前期)	3	訓話 講義 「組織への貢献と役割について」 講義 「新任管理職に求めること」 講義 「労務管理について」 講義 「メンタルヘルスについて」 「ハラスメント防止について」 演習 「個人ワーク：研修のまとめ」 ・研修を振り返って実行プランを 作成	理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長 総務企画副部長 理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長	令3. 4. 16
新任課長研修 (前期)		課題 ・研修を振り返って実行プランを 作成		書面
新任管理職・ 新任課長研修 (後期)	4	課題 「上半期を終えての総括とこれから」 ～前期作成の実行プランを振り返っ て～		書面

(イ) 一般研修

種 類	受講 人員	研 修 内 容	講 師	実施月日
新採用職員研修 (後期)	25	訓話 講義「事業団職員に求めること」 講義 「部落差別問題への理解について」 講義「虐待防止について」 講義「事業団各所属事業内容の理解 について」 意見発表「半年間を振り返って」	理事長 総務企画部長 大分地方法務局 人権教室講師 藤本 理恵 氏 企画課長 総務企画副部長 副理事長 常務理事兼事務局長 企画課書記	令3.11.18
新採用職員 就業前研修 (令和4年4月1日 正規採用予定者)	26	(本部研修) 訓話 講義「大分県社会福祉事業団の組織及び 職員としての心構えについて」 講義「定款及び諸規則等について」 講義「権利擁護及び虐待防止について」 講義「人事考課及び目標管理について」	理事長 常務理事兼事務局長 理事兼総務企画部長 企画課長 総務企画部副部長	令4.3.2
一般職員研修	22	あいさつ・訓話 講義「組織の中における役割について」 講義「リスクマネジメントと マニュアル」 講義「事業団における各サービスの 収支状況等について」 講義「メンタルヘルス～セルフケア の促進～」 講義「人権～権利擁護と虐待防止～」 演習・グループワーク 「入職後のふりかえり」	理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部部長 大分産業保険総合支 援センター 産業保険相談員 高波 利恵 氏 川井福祉法務事務所 川井 祐二 氏 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長	令3.6.29

(イ) 一般研修

種 類	受講 人員	研 修 内 容	講 師	実施月日
総括機能育成 研修	20	<p>あいさつ・訓話</p> <p>講義「総括職員としての役割について」</p> <p>講義「人材の育成について」</p> <p>講義「事業団の経営把握、福祉情勢と事業展開」</p> <p>講義「労務管理」～自身と部下職員のワークライフバランス～</p> <p>講義「人権」 ～ハラスメントの未然防止～ ～部落差別問題への理解～</p>	<p>理事長</p> <p>副理事長</p> <p>常務理事兼事務局長</p> <p>総務企画部長</p> <p>大分県商工観光労働 部雇用労働政策課 労働相談・啓発班 主幹 村山 奉勝氏</p> <p>大分地方方法務局 人権教室講師 大分市人権擁護委員 藤本 理恵 氏</p>	令3. 8. 6
中堅職員研修	18	<p>あいさつ・訓話</p> <p>講義「中堅職員の役割について」</p> <p>講義「コンプライアンスについて」</p> <p>講義「事業団の経営把握、福祉情勢と事業展開」</p> <p>講義「人権」 ～権利擁護と虐待防止～ ～部落差別問題への理解～</p> <p>講義 「チームワークとメンタルヘルス」 人と組織を活性化させる『ほめ達!』の極意! ～あなたの周りには、ダイヤの原石がいっぱい!～</p>	<p>理事長</p> <p>副理事長</p> <p>常務理事兼事務局長</p> <p>総務企画部長</p> <p>大分地方方法務局 人権擁護課長 畑田 武実 氏</p> <p>ほめる教育研究所 代表 竹下 幸喜氏</p>	令3.11. 4
専門員 ・副専門員研修	10	<p>訓話</p> <p>部落差別問題への理解</p> <p>意見交換会</p>	<p>理事長</p> <p>大分県人権教育・啓 発推進協議会 人権問題講師 一法師 英昭 氏</p> <p>常務理事兼事務局長 企画課長</p>	令3.12. 7

(ウ) 専門研修

種 類	受講 人員	研 修 内 容	講 師	実施月日
人事考課 被考課者研修	24	<p>あいさつ・訓話</p> <p>講義「人事考課・目標管理制度とは」</p> <p>講義「人事考課・目標管理の流れと自己評価の方法について」</p> <p>演習「自己評価をしてみよう」 ～目標管理シート・人事考課シートを使って～</p> <p>グループワーク 「自己評価を振り返り、グループ内で意見交換を行い、グループ毎に発表する」</p>	<p>常務理事兼事務局長</p> <p>総務企画部長</p> <p>総務企画部副部長兼務課長</p> <p>総務係長</p> <p>総務企画部長</p>	令3. 8. 5
人事考課 考課者研修	8	<p>あいさつ・訓話</p> <p>講義「人事考課制度について」</p> <p>講義「留意点及び評価基準について」</p> <p>グループワーク・意見交換 「よりよい育成面接のあり方について」</p> <p>発表</p>	<p>理事長</p> <p>常務理事兼事務局長</p> <p>総務企画部副部長兼</p> <p>総務課長</p> <p>常務理事兼事務局長</p> <p>総務企画部長</p> <p>企画課長</p>	令3. 9. 3

(ウ) 専門研修

種 類	受講 人員	研 修 内 容	講 師	実施月日
<p>強度行動障害 支援者養成研修 (基礎研修)</p>	<p>4 5</p>	<p>講義「強度行動障がいがある方の 基本的理解」 演習「行動障害がある方の固有の コミュニケーション理解」 講義「強度行動障がいに関する制度 及び支援技術の基本的な知識」 演習「基本的な情報収集と 記録等の共有」 講義「強度行動障害に関する制度及 び支援技術の基本的な知識」 演習「行動障害の背景にある 特性の理解」 講義「強度行動障害に関する制度及 び支援技術の基本的な知識」 演習「行動障害がある方の固有の コミュニケーション理解」 講義「強度行動障害に関する制度及 び支援技術の基本的な知識」 実践報告</p>	<p>指導者研修修了者 糸口学園 副園長兼支援第一 ・第三課長 日田はぎの園 支援第二課長兼 地域課長 糸口学園 支援第二課長 糸口学園 主任支援員</p>	<p>令3. 4. 20 ～ 4. 21 令3. 11. 9 ～ 11. 10</p>
<p>強度行動障害 支援者養成研修 (実践研修)</p>	<p>1 4</p>	<p>講義「強度行動障害のある者への チーム支援」 演習「障害特性の理解とアセスメント①」 演習「障害特性の理解とアセスメント②」 演習「環境調整による強度行動障害 の支援①」 講義「強度行動障害のある者への チーム支援」 演習「危機対応と虐待防止」 講義「強度行動障害と 生活の組み立て」 演習「環境調整による 強度行動障害の支援②」 演習「記録に基づく支援の評価」</p>	<p>指導者研修修了者 糸口学園 副園長兼支援第一 課長兼支援第三課 長 日田はぎの園 支援第二課長 兼地域課長 糸口学園 主任支援員</p>	<p>令3. 10. 7 ～ 10. 8</p>

(ウ) 専門研修

種 類	受講 人員	研 修 内 容	講 師	実施月日
<p>親なきあと 相談員養成研修</p>	<p>39</p>	<p>講義 「親なきあと相談室開設の経緯について」</p> <p>講義 「障がいのある子の『親なきあと』 ～「親あるあいだ」の準備～</p> <p>講義 「親なきあと相談室について」 「『親なきあと』の相談、質問事例」</p> <p>講義 「親なきあと問題への対応について」</p> <p>講義「年金制度について」</p> <p>講義 「相続・遺言・成年後見制度について」</p> <p>講義 「『親なきあと』に関わる税について」</p> <p>講義 「親なきあと相談のための 実践的ライフプランニング」 Ⅰ 総論Ⅱ 相続Ⅲ 年金Ⅳ 資産形成</p> <p>講義「日常生活自立支援事業の理解」</p> <p>講義「介護保険制度についての理解」</p> <p>講義「親なきあと相談室活動報告」</p> <p>演習「意見・情報交換」</p>	<p>事務局企画課 渡部 伸 氏</p> <p>事務局企画課 堀 勇 氏</p> <p>胤末 理恵子 氏</p> <p>蔵前 達郎 氏</p> <p>三木 誠治 氏</p> <p>大分県社会福祉協議会</p> <p>大分県福祉保健部 高齢者福祉課 「親なきあと相談」 支援者</p>	<p>令3. 7. 29 令3. 8. 4 令3. 10. 20 令3. 11. 1</p>
<p>ライフプラン 研修</p>	<p>9</p>	<p>あいさつ</p> <p>講義「シニア世代のライフプランと 生きがいについて」</p> <p>講義 「退職金等の資産運用について」</p>	<p>常務理事兼事務局長 公益財団法人 大分 県総合雇用推進協会 健康生きがいづくり アドバイザー 久保 豊重 氏</p> <p>府内ヒューマンクリ エイト 代表取締役 三木 誠治 氏</p>	<p>令4. 2. 2</p>

(エ) 特別研修 (その他の派遣研修)

種 類	受講 人員	研 修 内 容	主催	場 所	実施月日
相談支援従事者 初任者研修 2日間コース 7日間コース	5 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉等の現状 ・ 本人を中心とした支援におけるケアマネジメント及びコミュニティソーシャルワークの理論と方法 ・ 実践研究及びスーパービジョンによる人材育成の理論と方法 ・ 事業所における芸術文化活動支援のあり方 	大分県	オンライ ン 大分市	令3. 7. 14 ～ 7. 27 令3. 9. 16 ～ 9. 17 令3. 11. 8 令3. 12. 20 ～12. 21
相談支援従事者 現任研修	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別相談支援とケアマネジメント ・ 相談援助に求められるチームアプローチ (多職種連携) ・ グループスーパービジョンの目的と方法 ・ コミュニティワーク 	大分県	大分市	令3. 9. 16 令3. 11. 9 令3. 12. 14 令4. 2. 22
サービス管理 責任者研修 (基礎)	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス提供の基本的考え方 ・ サービス提供のプロセス ・ サービス等利用計画と個別支援計画 ・ サービス提供事業所の利用者主体のアセスメント ・ サービス管理責任者等の役割 ・ 個別支援計画作成のポイントと作成手順/個別支援計画の作成 ・ 個別支援計画の実施状況の把握及び記録方法 	大分県	大分市	令3. 10. 13 ～10. 15 ----- 令3. 10. 27 ～10. 29 ----- 令3. 11. 12 ～ 11. 19 ----- 令3. 12. 1 ～12. 3
サービス管理 責任者研修 (更新)	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害福祉等の動向に関する講義 ・ サービス提供の自己検証に関する演習 	大分県	大分市	令3. 7. 28 ～ 7. 29 令3. 8. 18 ～ 8. 19 令3. 9. 2 ～ 9. 3
会計実務講座 (中級) (通信課程)	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会計処理 ・ 予算制度 ・ 決算書の作成 ・ 内部統制 ・ 税務 	全国社 会福祉 協議会	神奈川県	オンライン 開催

(オ) 大分県社会福祉介護研修センター主催研修

種 類	参加人員	研 修 内 容	実施月日
社会福祉施設長研修会	1	・施設長として必要な知識を修得するとともに人材確保、辞めない職場づくりに繋がるような意識改革を図る	令3. 11. 24
社会福祉施設等指導監督職員研修	1	・福祉職場におけるリーダーとしてOJTを推進する立場を認識し、心構えや相手の行動意欲を喚起するために必要なスキル等、各職場で「すぐに活用できる」実践的なOJT推進の方法等を習得する	令3. 6. 4 令3. 6. 5
介護保険事業所トップセミナー	1	・介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図る ・介護保険サービスの適正な提供及び感染症や防災も踏まえた高齢者を守るための自立支援等についての知識を習得し質の向上を図るとする。	令3. 10. 15
社会福祉施設等新任職員研修会(前期)	6	・福祉職場で働くプロとして必要な基礎知識や心得等を学ぶ ・新たな知識や体験を通して自らの将来像を描くキャリアパス研修を実施し、働く意欲の向上や利用者サービスの向上を図る	令3. 4. 15 令3. 4. 16 令3. 4. 22 令3. 4. 23
障がい児(者)居宅介護職員養成研修	1	・障がい者(児)に対する適切な居宅介護等を提供するため、介護保険法等に基づく訪問介護員が居宅介護等業務を行う場合に必要な知識及び技能を習得する	令3. 10. 3 令3. 10. 29
キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース	1	・福祉職員のキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力の習得を支援するとともに、中堅職員として果たすべき役割と行動指針を明確にし、挑戦目標等のキャリアデザインの設定を行う ・描いたキャリアデザインをもとに、業務を通じて能力を発揮し、自己実現を図ることで「働く意欲(モチベーション)」の高まりや「質の高い福祉サービス」の提供につなげる	令3. 11. 30 令3. 12. 7
新型コロナウイルス感染防止対策研修会	7	・職員の意識向上と感染防止対策の強化を図る	令3. 11. 11
摂食・嚥下&口腔ケア1DAYセミナー	4	・「食」に関する何らかの問題を抱えている利用者に対して摂食・口腔機能の専門的知識を習得するとともに、コロナ禍で加速するオーラルフレイル予防についての最新の知識を習得する	令3. 6. 1
ノーリフティングケアマネジメント研修	3	・ノーリフティングケア・ポリシーに係る管理職等のトップの意識改革、ノーリフティングケアの導入手順(組織体制や職員研修)等	令3. 6. 16
福祉用具・介護ロボット等研修	2	・車いす座位におけるシーティングスキルの向上のために、基礎知識から実践までを学ぶ	令3. 7. 11
福祉用具・介護ロボット等研修	1	・介護ロボットがどのようなものであるか、介護ロボットを取り巻く現状などを知ること、導入検討のきっかけとすることを目的とする	令4. 2. 14